

# いろいろな使いかた

## その他設定

**便器の水たまり面を下げる**  
(水の跳ね返り低減や検便のときなど)  
**水面下げる**

便器の水たまり面を  
下げる  
(水の跳ね返り低減や  
検便のときなど)

便器とウォシュレットの水を  
一定の間隔で自動で流す  
**凍結防止**

便器とウォシュレットの水を  
一定の間隔で自動で流す

**電子音**  
電子音を  
鳴らす/鳴らさない

電子音を  
鳴らす/鳴らさない

- 

汚物が流れにくいとき  
**便器洗浄水量6Lモード**

汚物が流れにくいとき  
**便器洗浄水量6L モード**

汚物が流れにくいとき  
**便器洗浄水量8Lモード**

汚物が流れにくいとき  
**便器洗浄水量8L モード**

「故障かな?と思ったら」の「汚物がきれいに流れない」(P.68、69)の内容をご確認のうえ、必要な場合のみ設定を行ってください。

「便器洗浄水量8Lモード」に設定している場合は、8Lモードの設定を解除してから行ってください。

「便器洗浄水量6Lモード」に設定している場合は、6Lモードの設定を解除してから行ってください。

- 操作面 1 面目 >**

1 設定 ボタン 押す

2 次ページへ ボタン 押す

3 その他 設定 ボタン 押す

4 6Lモード ボタン 押す

押すたびに切り替わる

便器洗浄水量を6 Lに変更

「する」とき  
（ピッ）

「しない」とき  
（ピーッ）

床排水の場合は洗浄水量が、  
大 3.8 L / 小 3.0 L  
→大 6.0 L / 小 5.0 L になります。  
(壁排水の場合は、大 4.8 L / 小 3.4 L  
→大 6.0 L / 小 5.0 L になります。)

操作面 2 面目 >

設定ボタン

次ページへボタン

その他設定ボタン

操作面 3 面目 >

便器洗浄水量 6Lモード

便器洗浄水量 8Lモード

押すたびに切り替わる

便器洗浄水量を8 Lに変更

「する」とき  
（ピッ）

「しない」とき  
（ピーッ）

床排水の場合は洗浄水量が、  
大 3.8 L / 小 3.0 L  
→大 8.0 L / 小 6.0 L になります。  
(壁排水の場合は、大 4.8 L / 小 3.4 L  
→大 8.0 L / 小 6.0 L になります。)

その他設定

便器洗浄水量  
6Lモード 8Lモード

便器洗浄水量 6Lモードボタン

便器洗浄水量 8Lモードボタン

# こんなときは

## 凍結予防をするとき

外気温が0°C以下になるときは、凍結予防を行ってください。

- 便器の種類によって凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

### お願い

- 外気温が0°C以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- 周囲の温度が0°C以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- 作業前に、「オート便器洗浄」(P.30)「オートふた開閉」(P.32)を「切」にしてください。

## 流動方式(ヒーター付便器・水抜併用方式以外)

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

### ■設定のしかた(P.38)

- リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。

- 「運転」ランプが点滅する
- 約10分間隔で便器洗浄(約4.8L)する
- 約50mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)



## ヒーター付便器・水抜併用方式

### 1 水抜栓を操作して、給水を止める

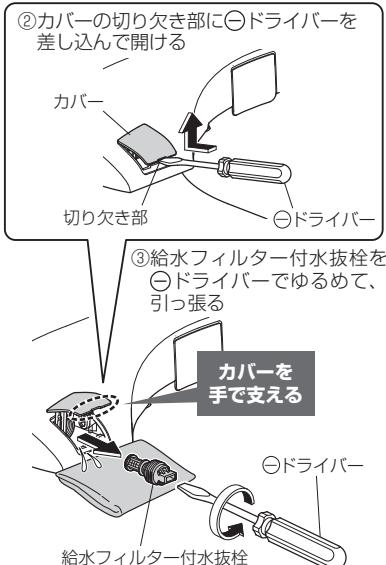
#### お願い

- 止水栓は開けたままにしておいてください。  
(製品内部の水が抜けずに凍結破損するおそれ)



### 4 配管の水を抜く

#### ①便座・便ふたを開ける



## 5

### 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、 $\ominus$ ドライバーで確実に締める



## 6

### 電源プラグを差し込む

- 「運転」ランプが点灯する

## 7

### 水流大を押してタンクの水を抜く<sup>\*1</sup>

### 8 便座温度を「高」にする(P.22, 23)

- 保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

■再度ウォシュレットをお使いになるときは  
・再通水が必要です。(P.65)

#### お知らせ

- ヒーター付便器は室温が5°C以下になると自動でヒーターが入ります。
- 凍結のおそれがないときは、ヒーター付便器の電源プラグを抜いておいてください。